

学校安全教室の推進

前年度予算額 43,805千円（学校安全教室） / 10,743千円（防災教室）

28年度予算額 63,858千円

- ・通学路で子どもたちが巻き込まれる事件
- ・交通事故の発生
- ・学校への不審者の侵入
- ・地震や風水害などの自然災害の発生
- ・事件、事故発生時の初期対応

指導者養成研修

【防犯教室】



【講習会の内容】

防犯訓練による学校への不審者侵入時の子どもの安全確保の方法 など

【防災教室】



【講習会の内容】

防災訓練等による自然災害発生時の適切な避難方法、子どもとつくる地域防災マップの事例 など

【交通安全教室】



【講習会の内容】

道路交通法の改正のポイントを踏まえた学校における自転車教室での効果的な指導方法 など

【リーフレット作成】

小学校低学年向け学校安全教室用リーフレットを作成・配布



学校安全教室の講師となる教職員等に対する指導法等の講習会を実施するとともに、事故対応に関する研修及び心肺蘇生法実技講習会等の教職員等に対する研修を実施する。

教職員研修

【事故対応に関する講習会】（新規）

【講習会の内容】

事故発生時の初動対応や事後対応等の学校の危機管理の在り方に関する事、再発防止を含む事故防止対策に関する事、第三者委員会などの検証組織の必要性・在り方に関する事など

【心肺蘇生法実技講習会】 （AEDの取扱いを含む。）



【講習会の内容】

蘇生法訓練用人体模型（シミュレーター）を用いた実技講習 など



【ガイドブック作成】（新規）

教職員向けの緊急時初期対応ガイドブックを作成・配布

- ・教職員や児童生徒の防犯、交通安全、防災に関する意識の向上
- ・児童生徒等が危険を予測し、回避する能力の向上